

次世代自動車センター活動レポート Vol.15

■ グループディスカッション

次世代自動車センターでは、実践的な事業を企画、立案する参考材料とさせていただくため、昨年度、入会時における「第1回アンケート調査」及び今年2月に「第2回アンケート調査」を実施しました。今回、特に電動化に対する取組状況について、第1回アンケート調査時のご回答から変化の回答状況を参照に、下記のとおりグループ分けし、その変化要因や課題などに関するグループディスカッションを実施しました。

日時：令和元年6月10日（月）、6月12日（水）

会場：（公財）浜松地域イノベーション推進機構 セミナー室

参加者：24名

ディスカッショングループ種別

グループ	電動化の取組状況（第1回→第2回）	参加者
1	何もしていない→調査中	3
2	調査中→開発研究実施中	6
3	何もしていない→何もしていない	4
4	調査中→調査中	10



<ディスカッション風景>

【ディスカッションのテーマと主な意見】

(1) グループ1（何もしていない→調査中）

テーマ1：取組が変化したきっかけ

- ・車両分解含め次世代自動車センターの活動に参加して得た情報に触発されて。
- ・客先へのヒヤリングから入手した情報から（現行設計、EV設計）自社部品がどう変化するのか考えたから。

テーマ2：変化したときの具体的な出来事

- ・次世代自動車センターの活動に参加した報告書を見た社長から客先情報の調査指示。
- ・商社に声をかけて、素材メーカーと共同で新材料の活用検討を始めた。

テーマ3：調査内容

- ・軽量化に関する情報収集、客先設計への情報収集活動（EV化時の使用部品）。
- ・自社部品のベンチマーク活動、固有技術の探索活動。

テーマ4：次世代自動車センターへの支援要望

- ・自動車メーカー、大手部品メーカーとのコンタクト機会の創出。
- ・情報収集の支援、技術動向・軽量化の発信、工場見学。

(2) グループ2（調査中→開発研究実施中）

テーマ1：取組が変化したきっかけ

- ・環境変化、電動車両への変化、顧客からの要請の変化。
- ・きっかけとして、時間をかけてばかりできず、やれるものからやっている。

テーマ2：変化したときの具体的な出来事

- ・社内のプロジェクトを立上げ、社命を受けている。
- ・助成金を貰っての加速、新規設備導入計画。

テーマ3：開発内容

- ・自動車 EV：モーターシャフト/部材、熱交換器、CASE：アンテナ。
- ・その他 防災関係、製造ライン検査装置、ペーパー関係（既存技術の応用化）。

テーマ4：次世代自動車センターへの支援要望

- ・情報提供（講演会、講習会、etc.）オープンに見られるようにしてほしい。
- ・技術の複合、協業の橋渡し、場の設定をお願いしたい。

(3) グループ3（何もしていない→何もしていない）

テーマ1：変化しなかった理由、及び取組における課題

- ・情報が無いから、方向性が見えない、必要とされているものが見えない。
- ・自社が持っている固有技術を有効に使うことが課題。

テーマ2：調査してみたいテーマ

- ・電動化によって、部品がどう変わるのか（何が残って、何がなくなるのか）。
- ・ボルトの材質、表面処理はどういうものが望まれているか。

テーマ3：次世代自動車センターへの支援要望

- ・搭載部品の展示会開催（日産リーフ）。
- ・自動車以外の研究会とのコラボ。

(4) グループ4（調査中→調査中）

テーマ1：変化しなかった理由、及び取組における課題

- ・客先情報（電動化に関する）が少ない、来ない。
- ・自社の固有技術が電動化のテーマと一致していない。

テーマ2：取組に対する課題

- ・客先の情報不足、技術不足、スタッフ不足。
- ・投資判断が難しい。

テーマ3：次世代自動車センターへの支援要望

- ・業種に特化した、具体的な部品、軽量化などの情報が欲しい。
- ・技術動向会の継続開催、提案会の開催。